

高温になる夏場の車内は… リチウムイオン電池の事故に注意しましょう！

リチウムイオン電池は、「スマホ」や「モバイルバッテリー」などに搭載されている、繰り返しの充電が可能なバッテリーのことです。夏場に日当たりのいいところに車を停車し、スマホなどを車内に置いたままにすることは非常に危険であり、破裂・発火・爆発する場合があります。猛暑時は車を止めて1時間ほど経つと、日よけ対策など全く行っていない場合は、ダッシュボードでは80℃近くまで温度が上昇し、車内の温度も50℃を超えるほどになると言われています。

スマホやモバイルバッテリーなど、リチウムイオン電池が搭載されている製品は、私たちの生活に身近なものになっていますが、事故の無いよう取扱には十分注意してください。

- 【注意点】** ①日当たりのいいところに停車しない ②停車時にはサンシェードをかける
③スマホやモバイルバッテリーなどのリチウムイオン電池搭載製品を車内に放置しない

【一連一絡一先】困ったときは、一まず相談を！

- ・消費者ホットライン（局番なし） 188（函館消費者センターまたは国民生活センターへ繋がります）
- ・北海道立消費生活センター 相談専用電話 050-7505-0999（平日9:00～16:30）
- ・長万部町産業振興課 ☎2-2455



国民健康保険一部負担金（入院療養費）の 減免及び徴収猶予について

この制度は、長万部町の国民健康保険に加入している被保険者が病院等で支払う入院療養費の一部負担金を減免または徴収猶予する制度です。

対象となる世帯

震災、風水害、火災、その他これらに類する災害や事業の休廃止、失業等により、一時的・臨時的に生活が困窮し医療費の支払いが困難となった方が対象となります。

※一部負担金の支払いが困難となった事由、給与、預貯金など生活費や医療費に充てるべき収入や資産の保有状況、生活状況、その他の事情を確認のうえ、対象となるかどうかを審査します。

減免等の期間

- 入院療養する期間で減免の場合は、原則3ヶ月以内で、徴収猶予の場合は、原則6ヶ月以内です。（さらに継続するときは再度申請が必要です）

生活困窮の認定の基準

- 当該世帯が保有する預貯金の合計額が、生活保護基準額の3か月分以下で、収入月額が生活保護基準額以下の世帯が対象となります。

申請に必要なもの

申請者は世帯主となります。審査のために必要な書類は、基本的に下記のものとなりますが、その他必要と認められる書類がある場合もありますので、事前にお問い合わせください。

- 世帯主の保険証
- 一部負担金減額申請書（長万部町役場町民課にあります）
- 申請世帯全員の収入状況や資産状況のわかるもの
- 申請の理由が証明できる書類

（有料広告）

宝くじ
公式サイト

いつでも、どこでも。宝くじをもっと手軽に、もっと便利に！

24時間
いつでも
ネット購入

宝くじ LOTO 4
NUMBERS

BINGO 5
7-5ちゃん

Quick One
クイックワン
いつでも買える。
秒で結果でる。



24時間買えて、
ポイントもたまる！
今すぐ会員登録

お問い合わせ先

宝くじコールセンター

TEL 0570-01-1192（ナビダイヤル 有料）

TEL 011-330-0777（有料）

